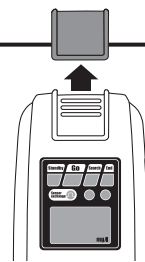


# アルコール検知器 ソシアック SC-103 の使い方

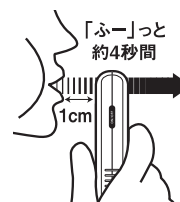
- 1** 本体センサー部のキャップを外してください。  
(外したキャップは紛失しないようご注意ください)



- 2** 本体横のON/OFFスイッチを押し、電源を入れてください。  
作動表示のStandby(スタンバイ)が点滅すると同時にデジタル表示部の  
カウントダウンが始まります。(14・13・12...1、または6・5・4...1)



- 3** GO(ゴー)のランプが点滅すると同時に吹込み口に「約4秒間」息を  
「ふう」と吹きかけてください。  
●正面から約1センチの間隔をあけ、センサー上部を息が吹きぬける  
ように、口笛を吹く様な口で「ふう」と約4秒間吹き続けてください。



- 4** センサーが感知するとSearch(サーチ)が点滅し測定を行います。



- 5** End(エンド)が点滅し、測定値を表示します。  
測定値が0.00mg/ℓで緑色のLEDが点灯、0.01mg/ℓ以上で  
赤色LEDが点灯します。

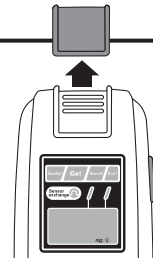
- 測定後は約5秒間点灯した後、約3秒間点滅して自動消灯します。
- 測定後はセンサーキャップを元通りに戻してください。



※表示された数値は、あくまで目安です。使用状況に拘わらず、若干の誤差が生じる場合があります。自動車運転や機械操作等の可否を判断するものではありません。

# アルコール検知器 ソシアック・エクス SC-202 の使い方

- 1** 本体センサー部のキャップを外してください。  
(外したキャップは紛失しないようご注意ください)

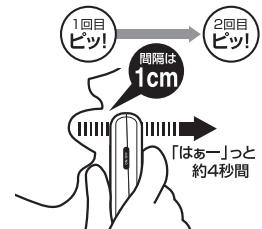
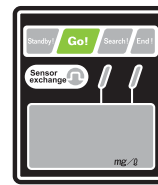


- 2** 本体横のON/OFFスイッチを押し、電源を入れてください。  
作動表示のStandby(スタンバイ)が点滅すると同時にデジタル表示部の  
カウントダウンが始まります。(14・13・12...1、または6・5・4...1)

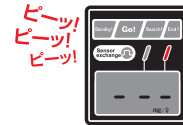


- 3** Go!(ゴー)のランプが点滅し、「ピッ」という電子音と同時に吹き込み口に  
「約4秒間」息を「はぁー」と吹きかけてください。  
再び「ピッ」という電子音がなりますので、それまで吹き続けてください。

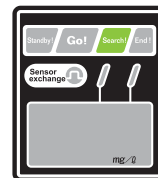
◎口元から約1cmの間隔(ソシアックを持った手の親指が唇に触れる程度)をあ  
け、センサー上部を息が吹きぬけるように、お腹のそこから息を吐きガラスを  
曇らせるイメージで「はぁー」と吹いてください。  
◎約4秒間吹き続けてください。一気に吹くと息が4秒間続きません。4秒間息  
が続くような強さ(呼気量)で吹いてください。



エラーの場合/正確な測定ができなかった場合は、「ピーッ、ピーッ、ピーッ」という  
電子音が鳴り、赤色LEDが点灯。数値表示が「—」となります。  
ON/OFFスイッチを押し、一旦電源を切った後、上記の点に注意して  
「2」からやり直してください。



- 4** センサーが感知するとSearch(サーチ)が点滅し測定を行います。



- 5** End(エンド)が点滅し、測定値を表示します。  
測定値が0.00mg/ℓで緑色のLEDが点灯、0.01mg/ℓ以上で  
赤色LEDが点灯します。

※測定後はON/OFFスイッチを押し電源を切りキャップを元通り戻してください。  
ONのまま放置された場合でも、1分後自動的に電源はOFFになります。



※表示された数値は、あくまで目安です。使用状況に拘わらず、若干の誤差が生じる場合があります。自動車運転や機械操作等の可否を判断するものではありません。